

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2021.11 >

BULLETIN

2021年7月～2022年6月



国際会長 キム・サンチェ“Y's Men with the World”「世界とともにワイズメン」(韓国)
アジア太平洋地域会長 大野 勉「100年を越えて変革しよう」(神戸ポート)
東日本区理事 大久保知宏「私たちは次の世代のために何ができるか？」(宇都宮)
関東東部部長 大澤和子「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」(所沢)
クラブ会長 樋口順英「力まず、愉しく、安全・安心」(東京グリーン)

会長 樋口 順英
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 青木 方枝
監事 柿沼 敬喜
担当主事 木村 卓司

11月 アドベント(待降節)

学者たちは、その星を見て喜びにあふれた。

(マタイによる福音書 2章 10節)

<東方の天文学者は、ナザレ村の天頂に輝く星を見つけて、メシアの誕生を確信した。彼らは、閉塞した世界に希望が現れた喜びに満たされたことであろう>

2021年11月例会

日時:2021年11月17日(水) 14:00～16:00

場所:東京 YMCA 東陽町センター YMCA ホール

江東区東陽 2-2-20 TEL03-3615-5565

司会 布上君

開会点鐘

樋口会長

ワイズソング・ワイズの信条

全員

聖句・お祈り

西澤君

ゲスト・ビジター紹介

樋口会長

ゲスト・スピーチ

紹介 樋口会長

スピーカー:氷室幸夫氏(俳優)

卓話「声出し健康法」と「外郎売(ういろうり)」

東日本区/関東東部/クラブ情報

樋口会長

YMCA 情報

木村君

Happy Birthday(11月該当者はおりません)

閉会点鐘

樋口会長

やっと、皆さんに会えますね！

コロナ禍の収まらない間は、全てリモート・オンライン会合が行われていました。11月に入り、東京の感染も劇的に減少、やっと本格的に緊急事態が解除され、慎重に環境を整えればリアルに集まれる状況になった事を嬉しく思います。

グリーンクラブでは早速、東京 YMCA 東陽町センターでゲスト・スピーカーを招いての11月例会と、恒例、12月のクリスマス例会(食事会)を企画いたしました。

*11月17日(水)東陽町センター 14:00～16:00

スピーカー:氷室幸夫氏(俳優) 樋口会長紹介

卓話「声出し健康法」と「外郎売(ういろうり)」

(コロナ禍での健康法として、脳の活性化が図れる

「声だし」の極意を伝授いたします・詳細は次ページ)

*12月15日(水)東陽町センター 16:00～18:00 予定

クリスマス 食事会 <料理は豪華弁当とオードブル>

<アルコールは分担で持ち込み>



【ご都合のつく方は是非、11月、12月の東陽町 例会にご出席ください】

グリーンメンバー以外のご参加も大歓迎！

(布上記)

【例会出席率】 在籍:16名 メーキャップ 0名

出席率 10/16 63%

出席:10月 ZOOM オンライン例会 (メン9名、メネット1名) 計10名

【ニコニコ】 10月 ZOOM例会で献金無し

2021年10月 第一例会報告



2021年10月20日(水)ZOOMにて15:00-17:00オンラインでの例会開催。クラブ出席は青木、浅見、柿沼、木村、古平、布上(征)、西澤、樋口、目黒、各メンと、布上(信)メネット、の計10名。
会の始まりに西澤メンより、今月の聖句「10月収穫感謝祭」に関してのお話があった。
続き、10月14日に今年もコロナ対策を施し、無事に終了した「昌平小学校課外船上授業」のクルーズ報告を柿沼メンが行った。(詳細は10月ブリテンに掲載済み)



さらに、次の重要課題は10月23日(土)に2年半ぶりに開催出来る事になった「神田川船の会:秋の特別乗船会」の詳細、乗船者に関する注意事項、お迎えする我々の注意事項など目黒実行委員長が説明、協議し、了承した。

CS事業「神田川船の会」の今後の方向性を改めて考えようという話題になり、

- ・ワイズ関連への一層のアピール、クラブ単位の乗船を
- ・一般客へのアピール拡大、知人友人への誘い
- ・私立小中学校へ「課外授業」としての活用をアピール
- ・ガイドの後継者養成を検討/ガイドの機会を増やす
- ・PR資料として、小冊子の改訂/PRビデオ制作検討などなど話が弾んだ。

11月、12月の例会を東京 YMCA 東陽町センターでのリアル例会にしたい。ZOOMリモート例会ではどうしても参加できないメンバーが出てきてしまうため。(布上 記)



清洲橋から
スカイツリー
を望む

年々変貌する
隅田川兩岸



2021年11月 第二例会報告



2021年11月10日(水)ZOOMによるオンライン役員会出席は上記画面の佐野・布上・西澤・樋口・柿沼・青木目黒・木村の8名。

- 1) 11月17日(水)第一例会はリアル例会を、YMCA 東陽町で、14:00~16:00に行う。ゲストスピーカーの卓話は「声だし健康法」と「外郎売」、卓話者;氷室幸夫 様。
(氷室さんのプロフィールは3pに掲載)
- 2) 11/18(木)東京西クラブ卓話(吉田明弘メンより依頼)「神田川船の会」の歴史と現状につき、卓話の依頼。
卓話者;樋口/ビデオ作成;布上/小冊子15部配布
- 3) 11/20(土)関東東部リモート親睦会(第二回評議会)で、23日の「神田川:秋の特別乗船会」をビデオで紹介。
日時 11月20日(土)14:00~16:00 ZOOMで開催
内容・クラブ〇×クイズ 各クラブよりクイズを出題
・歌 昔懐かしき歌・キャンプソング etc
・余島シニアキャンプ映像
・神田川:特別乗船会(5分間ビデオ放映)
・活動 アピール/カンボジアに園服寄付 他
- 4) 11/21(日)20:00にワイズ・ナイトフォーラムを Zoom で開催。知人、友人、お仕事の関係の方をお誘い下さい。
- 5) 10/23-31 チャリランは、スゴイレベルの高いレースの中、我がクラブの樋口会長が参加したチームは善戦!
19位/48チーム 平均13,681歩 (4pに詳細)
(樋口は17,299歩も歩き、165位/699人、これ以上歩けない! 個人戦は26位/373人)
- 6) 12月15日(水)のクラブ・クリスマス例会、東陽町で、リアル開催決定で準備!
場所;東京YMCA東陽町センター
時間;16:00~18:00予定 内容、概略決定
大新の特別弁当/お茶は購入/アルコール持ち込み
会費:2000円/名
- 7) 12月12日(日)11:00~15:00 東京YMCAクリスマスオープンハウス開催。 コミュニティー委員青木 感染拡大防止をしながら、持ち帰り模擬店のお手伝いを募集。(青木メン、樋口メン 9:30までに集合)
またバザーの献品も募集。なお、例年のような各クラブ担当の模擬店は無し。
別途、焼きそば・焼き鳥・ポップコーンの店は出す
ラッフル券・・・SNSにて購入・番号を貰う
200円/名 木村主事から購入の事 11/17
- 8) 2020-21東日本区区報 2報、17日に配布。
欠席のメン には後日郵送。

(布上 記)



(粹人丸 船内)

「甦れ！！神田川」を合言葉として1979年発足以来42年の歴史をもつCS事業「神田川船の会」を、コロナ禍縮小を機に2年半ぶりに再開しました。

今回は「秋の特別乗船会」と銘打ち10月23日(土)に実施。安全・安心を基調とし、1船のみのトライアル就航しました。乗船者は定員の半分以下(27名)、お客様への検温、消毒の徹底、マイクの消毒清掃などコロナ禍への万全の対策をとっての開催です。

お休み期間に水辺には新しい施設や建物が建てられたり、リバーガイド(目黒、柿沼、樋口、早瀬のリレーガイド)やサポーター(布上夫妻、青木)はかなりの緊張感を持って臨みましたが、お客様は船から見る新鮮な水辺の景色に「秋の大人の遠足」を楽しんでいただけたのではないかと思います。約2時間のクルーズです。

今回、大澤関東東部部長、金丸会員増強事業主査、長尾直前部会計の皆さんも乗船、グリーンメンバーは各々お友達をお誘いしての特別便でした。

さらに、下船後のこじんまりとした反省会では、次回(来年5月)に向けてのさらなるサービス品質向上、メンバー補強のほか、学生、生徒さんのための野外学習、他クラブ事業とのコラボなど高い目標にチャレンジしようと意気込みを語り合いました。(樋口 記)

<今月のスピーカー・プロフィール> 紹介:樋口会長



【氏名】 氷室幸夫(ひむろゆきお)氏
1949年4月生まれ、福岡市出身、
1973年 慶応大学法学部(法律)卒業、
1986年 The George Washington
University Law School 卒業

【職歴】

【資格等】 英検1級

(専門職能:法務・国内外契約・海外契約交渉業務)

(株)ブリヂストン/三菱電機(株)/NHK/NHK出版/恵和(株)
現在、(株)主婦の友社 法務部門で業務委託、その他、

【個人活動】一時期、海好きが昂じてヨットに熱中するも、
観劇趣味が昂じて57歳で演劇研修所に入所し、シニア役者として現在に至る。(年2回ほど演劇舞台出演)

【舞台活動】 ~おもな舞台出演演目~

- ・「間違いの喜劇」(作:シェークスピア)
- ・「歌姫」 (作:宅間孝行)
- ・「どん底」 (作:ゴーリキー)
- ・「クロスフレンズ」(作:麻草郁/ミュージカル)
- ・「彼女の素肌」(作:Rebecca Lenkiewicz)
- ・「クロノス」 (作:梶尾真治)
- ・「憂鬱郡悲し村老い里」(作:イ・ミギョン)他 多数

VIVA ! Classical

ミュンシュの「幻想」



エクトル・ベルリオーズ
作曲(1803-1869)
幻想交響曲 作品14
(1830)
シャルル・ミュンシュ指揮(1891-1968)
ボストン交響楽団
(1962年録音)

アルザス生まれの巨匠シャルル・ミュンシュのオハコ、幻想交響曲をご紹介します。戦後、ボストン交響楽団の黄金時代の名盤です。ストレートで力強い表現で一世を風靡しました。

1803年フランス南部山間部に生まれたベルリオーズは、18歳でパリの医科大学に進みますが、オペラを観て、23歳でパリ音楽院に入学します。その後27歳で、この尋常でない不気味な曲、幻想交響曲(Symphonie Fantastique)を作曲しました。

Fantasticとは「幻覚」という意味もあり、バーンスタインによると、麻薬の幻覚症状 Psychedelic の意味だそうです。従来オケでは使用していなかった新しい楽器や鐘を使ったり、変わった奏法を取り入れたりして斬新であり、ベートーヴェンが第九作曲後、たった6年後の作品とはとても思えません。

曲は、「失恋しアヘンを吸った芸術家」の幻覚症状を音楽で表現したもので5つの標題付きの楽章からできています。

各楽章では恋人のメロディーがさまざまに形を変えて現れます。この手法「固定楽想」はのちリストやワーグナーに影響を与えました。また、曲中のモデルになった女性は、後に結婚したアイルランドの女優ハリエット・スミスソンだと言われています。

第一楽章:「夢、情熱」:失恋相手に恋焦がれる幻覚。心臓の鼓動をイメージするような伴奏により、恋人のテーマが出てきます。

第二楽章:「舞踏会」:華やかなワルツです。恋人も登場します。

第三楽章:「野の風景」:夏の夜、コーラングレとオーボエによりアルプス地方の牧歌がのどかに奏せられます。やがて夢の中で恋人を殺してしまいます。雷鳴が聞こえ暗雲が立ち込めます。

第四楽章:「断頭台への行進」:死刑を宣告され、断頭台へ引かれていきます。ギロチンが落ちる音がリアルです。

第五楽章:「サバト(魔女の饗宴)の夢」:グロテスクな地獄絵の表現です。聴きどころは鐘、「C-C-G」の3音が11回鳴らされグレゴリオ聖歌を伴奏します。やがてぐじゃぐじゃになり曲が終わります。(樋口 順英 記)

1. 10月15日、「東京YMCA高等学院を支えるためのチャリティーコンサート」が日本基督教団霊南坂教会で開催されました。73人が来場(他にオンライン視聴者22人)。飯靖子氏(オルガン・ピアノ)と飯頭氏(ヴィオラ)による演奏の他、高等学院生徒有志による音楽物語「ピーターと狼」やトーンチャイムの演奏もあり好評でした。当日寄せられた募金も含め益金約17万円は高等学院の活動のために用いられます。

2. 「第35回インターナショナル・チャリティーラン」が10月16日に開始されました。昨年に続きスマートフォンの歩数計アプリを使ったウォーキングイベントとして実施しました。

16日～30日は個人レースが行われ、驚異的な歩数のトップはウルトラマラソンのランナーとして503Kmを92時間で完走した記録を持つ超人で、1日平均51,000歩超えという歩数でした。レース開始の10月16日(土)0時から走り始め、夜通し16時まで走っていたとのこと。

10月23日～31日の本レースでは東京グリーンクラブにも協賛いただいている「TEAM 東陽町」に18名が参加しました。全48チームが参加する中、「TEAM 東陽町」は9日間のグループランキング【歩数合計10位(2216527歩)】【歩数平均19位(13681)】でした。歩数合計では10位とランクインしていましたが、この大会は歩数平均が順位決定となるため惜しくも19位でした。(グリーンは樋口会長が参加)

1位 室町ADEU-1<上田八木短資> 38,717歩	8位 スマイリーズ<しのめYMCAこども園> 19,438歩	15位 クロワッサン<江東センター> 14,941歩
2位 東京ワイズメンズクラブ 28,827歩	9位 Aインターナショナルスクール 18,976歩	16位 OEC<岡谷エレクトロニクス> 14,334歩
3位 ファイターズ<しのめYMCAこども園> 28,190歩	10位 イルム 17,896歩	17位 山手ランチ70-1<山手センター> 14,023歩
4位 産業インフラグループ<三菱商事> 23,458歩	11位 メロンパン<江東センター> 17,101歩	18位 室町ADEU-2<上田八木短資> 14,006歩
5位 ガンバーズ<しのめYMCAこども園> 22,620歩	12位 Aインターナショナルスクール 16,506歩	19位 TEAM東陽町<東陽町センター> 13,681歩
6位 インドネシア天然ガスマラソン部<三菱商事> 22,244歩	13位 菱商事 16,313歩	20位 TYIS-Connect<東京YMCA-インターナショナルスクール> 13,590歩
7位 秋の大冒険<Cargill Japan LLC> 19,960歩	14位 デニッシュ<江東センター> 15,272歩	21位 Keep Marching like R obots<UiPath株式会社> 10,500歩



3. 12月12日(日)クリスマスオープンハウス開催。

例年東陽町センターで開催しているクリスマスオープンハウスが2年ぶりに開催されます。コロナ感染予防対策を行いながら、規模縮小・時間短縮をしながら実施します。

【献品ご協力をお願い】

新品・消費期限の切れていないもののみでお願いします。
日用品/贈答品(タオル・石鹸など)/食料品(生鮮食品以外)/文具/靴・かばん/..など ご協力よろしくお願ひします。



4. 今後の主な行事日程

- ・「ソシアス2021」11月13日 会場:東陽町センター(オンライン参加も可)
テーマ:YMCAの会員活動の活性化に向けて

(担当主事 木村 記)